



MY STORY

今や2人に一人の方が、「がん」になる時代…
お客様より闘病秘話やその時の心境について、
貴重なお声をいただきました。



Mさん：福岡県在住・60代・女性

Q.加入の経緯は？

25年程前、勤務先でコスモライフさんを通して保険に加入しました。ちょうど他社で加入していた保険が満期のタイミングだったこと、コーヒーを飲んでいると思えば払えるかなと思えるぐらいの保険料だったので。

Q.ご病気はいつどのようにわかったのですか？

以前より糖尿病を患っていて、糖尿病合併症の検査のついでに詳しく検査してもらった時に乳がんが見つかりました。

Q.どのような治療をされましたか？

まず、がんが見つかって10日間の入院をして手術しました。それから1~2ヶ月あけて放射線治療、こちらは1カ月の間に25回の照射でした。その後は、ホルモン治療で1日1錠の服薬をしています。

Q.実際に治療を受けられて必要だと思った保障はありますか？

通院がついていないがん保険だったので、医療保険に付けていた通院の保障が助かりました。医療保険の通院は期間に制限があるので、通院保障は長いものを持っている方がいいと思います。

Q.最後に皆さまにメッセージをお願いします。

大事なのは、早い段階で見つけること！そして信頼ある先生を選ぶこと！病院を選んだ理由というのが、検査が充実していたことと信頼できる先生がいたことです。おかげで安心して治療を受ける事が出来、気持ちに余裕がうまれました。

最初にご連絡を受けた時は、とても動揺して落ち込まれていたのを覚えています。今回お話をうかがって「まさか自分が」は決して他人事ではない言葉だと思いました。それだけ身近な病気であることを改めて感じています。現在は、治療をしながら忙しい日々を過ごされているとの事で、ご趣味の1つである素敵な絵手紙を見せていただきました。ご協力ありがとうございました！



災害に備える

2016年4月に九州中部地方を中心に頻発した、大地震。被害に遭われた皆様方には謹んでお見舞い申し上げます。一日も早い復旧と皆さまのご健康を心からお祈り申し上げます。

本社のある福岡でも大きな揺れに、不安な日々を送りました。隣県ということもあり、被害状況が明らかになるたびに、被災された皆様のことを思い、心を痛めておりました。プライベートで、被災地入りし支援ボランティア活動を行う社員、物資の支援を行う社員、形は違えども、何かお手伝いできることはないか、今も社員一同考えております。

記憶に新しいところで、福岡では2005年に玄界灘で発生した西方沖地震がありました。家屋の倒壊、液状化現象などの大きな被害。「まさか、福岡で」皆が口を揃えて、そう言いました。今回、熊本のお客様にお電話した際にも「まさか、熊本で」と、多くの方が仰っておりました。

2011年、東北で起こった大地震。5年経った現在も広範囲で余震が続いています。地震だけではなく、台風大雨被害、土砂崩れ…どこで何が起こってもおかしくない。「まさか」ではなく「きっと」起こりうる何かに備え、ご自分やご家族の身を守る為に、今、できることを。



ご自宅の避難経路の確保、地盤調査・耐震診断、非常用物品の常備、定期的な見直しを。また、各都道府県防災ホームページには避難場所マップが掲載されております。ご自宅最寄りの避難所の確認。ご家族との待ち合わせ場所のお約束にご活用してみたいはいかがでしょうか？皆様が被災されても、安全に過ごせるよう心より願っております。

保障内容を確認しましょう♪



こんにちは。事務担当の古澤です。早いもので、入社して、あっ！という間に、二年目にはいりました。初めて保険業に携わり、毎日焦っておりましたが、最近ではお客様から暖かい言葉・お手紙もいただくようになりました。ありがとうございます。

最近、よく思うのですが、「保険って、片付けに似てるな〜」と感じます。例えば、洋服。歳を重ねて以前の物が似合わなくなったり、古くなったり…そんな時、同窓会など急な用事で、タンスからひっぱり出してみたものの「え…入らない。なんか違う…」と思い、急いで買いに行った経験はありませんか？それと同じく、保険も、ライフスタイルの変化や、医療技術の進歩で、以前は充実していた保険が今では、現代の医療制度に合わなくなったりします。ただ、洋服は急遽買いにいけば済むお話しですが、保険は違います。いざ病気になった時、見直しができなくなり、給付の際に「えっ！私の保険、給付の対象にならないの！」という事もしばしば…万が一の時、そういう事にならないためにも

定期的にお片付け(保険でいえば保障内容の確認)をして、ちゃんと自分に合った服(保険)を持っているか確認しませんか？

保険に携わっている私ですら保険は奥が深いなあ。と感じる毎日ですからお客様は難しくても当然です。小さい事でもいいですよ。気になった事は何度も聞きましょう。お会いできる日を楽しみにお待ちしております。

